

平成27年度にかほ市消防訓練大会結果

市消防本部を会場に、7月12日、にかほ市消防訓練大会が開催されました。今年は市内7分団19部43班442人の消防団員が参加し、日ごろの訓練を生かした消防技術を披露しました。会場に詰めかけたOB団員や家族の声援を受け、規律やポンプ操法の技術などを競いました。

★市長表彰

- 【総合】
- 1位 第2分団第3部2班 (大森)
  - 2位 第2分団第3部1班 (長岡)
  - 3位 第3分団第3部2班 (大須郷)

★消防団長表彰

【訓練礼式の部】

- ◆団体表彰
- 1位 第2分団第3部 (長岡・大森・水岡)
  - 2位 第6分団第3部 (釜ヶ台・冬師)
  - 2位 第7分団第1部 (伊勢居地・中野)

- 3位 第5分団第3部 (琴浦・両前寺)
- 3位 第5分団第1部 (平沢・室沢)
- 3位 第5分団第2部 (三森・芹田・鈴)

◆個人表彰 指揮者 佐藤直人 (大森)

◆個人表彰 指揮者 (関) 須田俊之 (小滝)

- ◆「小型ポンプ操法の部」
- ◆団体表彰
- 1位 第2分団第3部2班 (大森)
  - 2位 第3分団第3部2班 (大須郷)
  - 2位 第4分団第2部1班 (大竹)
  - 3位 第3分団第2部1班 (川袋)
  - 3位 第7分団第3部1班 (百目木)
  - 3位 第7分団第2部1班 (畑)

- ◆「ポンプ車操法の部」
- ◆団体表彰
- 1位 第3分団第1部1班 (関)
  - 2位 第2分団第1部1班 (小滝)

**バイク隊員募集**

にかほ市消防団では、バイク隊員を募集しています。バイク(自動二輪車)およびマウンテンバイクについては、狭い道路等における走行性や機動力の高さから、大規模災害時情報収集の初動活動に効果的に活用されています。にかほ市の「災害に強いまちづくり」のために、あなたの力を發揮してみませんか?

募集期間 随時受付中  
募集資格

- 現在消防団員の者または、以前消防団員の者
- にかほ市消防団に入団している者または、入団できる者
- 自動二輪免許取得より2年以上経過している者(マウンテンバイクについては免許不要)
- バイクまたはマウンテンバイクを所有している者

車両条件

- 災害時の情報収集が迅速に行える形状であること
- 車両を登録し、自賠責などの保険に加入していること(バイクのみ)
- 道路交通法に適合している車両であること



第44回全国消防救助技術大会出場決める

7月8日(水)に宮城県総合運動公園で行われた東北地区支部消防救助技術指導会に、秋田県代表として出場した、にかほ市消防署の畠山チームが水上の部「水中検索救助」で見事優勝し、東北代表として、全国大会への出場を決めました。

水面へ引き揚げた後、第3泳者と第4泳者が協力して50メートル先の対岸の救出地点まで搬送し、救助する訓練です。消防救助技術秋田県大会、東北地区支部消防救助技術指導会ともにチームの連携、手技の正確性、迅速性が求められる審査でした。

「水中検索救助」は、足にフィン装着した4人1組で行います。第1泳者が水面を、第2泳者が水中をそれぞれ50メートル泳ぎ検索し、水没している要救助者(訓練人形)を発見して

全国大会は8月29日(土)に兵庫県神戸市で行われ、全国から集まった精鋭が日ごろの訓練で磨いた救助技術を披露します。全国大会での活躍を期待します。



全国大会上位を目指し日々訓練をしています



出場隊左から

- 消防士 小松 匡 (第1泳者)
- 消防士長 畠山慎太郎 (第3泳者)
- 消防副士長 須田翔馬 (第2泳者)
- 消防副士長 今野広貴 (第4泳者)



第2泳者から第3泳者へ要救助者を引き渡す様子

活動内容

- 災害時等の情報収集活動
  - 平常時の定期的な訓練(運転技能、応急手当、通信技能など)
  - その他、団長が必要と認めたこと
- 処遇等
- 年報酬、出動手当を支給
  - ベスト、トランシーバー等を貸与

※他の装備品は個人の物を使用してください(ヘルメット、ゴーグル等、手袋、ユニフォームプロテクター、靴、雨具および防寒着、デジタルカメラなど)

③公務災害補償、退職報奨金(5年以上勤務)制度あり

応募方法 にかほ市消防団バイク隊員申込書(市ホームページからダウンロードまたは消防本部に備え付け)必要事項を記入のうえ、直接または郵送にて申し込み先まで提出

申込・問合せ先

〒018-0311  
にかほ市金浦字館ヶ森152番  
にかほ市消防本部  
総務課 消防団事務担当  
☎ 38・2311  
FAX 38・2260